

# 山口ひろゆき 活動レポート

長生村議会議員

## キラリ輝く 長生村を!

こどもたちに輝く未来を!



HP &  
E-MAIL

事務所 〒299-4332  
千葉県長生郡長生村金田 2,873  
電話(FAX) 0475-32-1590  
ホームページ http://www15.plala.or.jp/hiroyuki/  
E-mail y-hiroyuki@zpost.plala.or.jp

発行者 山口ひろゆき後援会  
責任者 会長 芝崎 周一  
印刷 株式会社 豊文堂

### 議会定例会9月会議(9月15日~17日)

日本列島は、近年、新潟県中越地震・阪神淡路大地震・東日本大震災・御嶽山噴火・広島土砂災害、また、9月14日には関東、東北地方の豪雨により鬼怒川が決壊した常総市などの自然災害に見舞われ、多くの死者や被災者を出しました。また、大阪市寝屋川中学1年生の殺害事件など、「自らの命は自ら守る」よう日ごろから意識を持つことの重要性を再認識し、後悔しないよう日ごろの訓練を心がけよう!

#### 山口議員の一般質問

#### 1 防災訓練について

Q 3つの津波避難施設が完成したが、これらの施設等を活かした防災避難訓練をすべきたが、具体的な考えはあるのか。

A 本年度は、10月18日、日曜日に実施予定です。

議員のお考えのとおり、津波避難施設3施設を、住民の津波からの一時避難場所として使用し、避難方法・避難時間の確認や、施設の設備等の使用方法を確認していただきたいと考えています。

また、併せて避難行動要支援者の方が安全に避難できるか、地元消防団の協力を得て、車椅子等での避難を実践し、避難時間等を検証するこ



地震・津波避難訓練(18日・竜宮台築山公園) 71名が参加しました

とを考えています。(写真)

Q 2年前の議会定例会9月会議で井下田議員が質問した、発災時に、村民がいつせいにそれぞれの場所で自身の安全確保を行い、「自助」の高揚を促すことを目的とした自主参加型のいっせい防災訓練「シエイクアウト訓練」を行う考えはないか。

A 村では、職員に対しては、定期的にシエイクアウト訓練

を実施しています。今後は、シエイクアウト訓練の住民周知を図り、村の防災訓練と連動しての訓練が実施できるよう検討いたします。

Q シエイクアウトの住民の認知度について

A かなり低いと考える。

Q 周知の方法は?

A 発災時に、自身の身を守ることを、常々広報していますが、それがシエイクアウトということの認識はないと思います。今後は、イラスト等を使い、広報し、啓発したいと考えています。

提案 自治会・老人クラブ・育成会・公民館クラブなどの活動の機会を通じてシエイクアウトの普及や実施を行うことも必要。

- 1・17(阪神淡路大震災)
- 3・11(東日本大震災)
- 9・1(関東大震災)
- 23(元禄地震)
- 12・17(東の方沖地震)



#### 2 青少年を犯罪・事故・自殺から守る取り組みについて

Q 大阪市寝屋川中学1年生の殺害事件を見て、小中学校の児童・教師・保護者も脅威を感じたと思います。教育関係者は、本校の小中学校児童生徒への夏休みや、休日の過ごし方への指導はどのように行ってきたのか。

A 千葉県教育委員会から配布されている「夏季休業日における生徒指導上留意すべき事項」をもとに各学校において児童生徒向け、保護者向けに文書を配布し、始業式、学年集会、学級活動を活用して指導をしています。また、夏季休業中に行う学校生活アンケートをもとに個々に対応した指導をしています。その他には、青少年育成会主催による夏季連絡会を開催しています。内容は、各学校の管理職や

などの発災日に防災無線によるシエイクアウト訓練を、学校や職場あるいは家庭などそれぞれ場所で参加できるようにしたかどうか。

生徒指導担当が出席し、保護者に対して、児童生徒の現状と、夏季休業中の過ごし方を説明し、児童生徒の健全育成には地域の協力が必要不可欠であると呼びかけています。

Q 「夏季休業日における生徒指導上留意すべき事項」をもとに行っている具体的な内容とはどのようなことか。

A 学年集会、学級活動では

①不審者に会ったときには、「大声を出して逃げる」等の不審者対策及び警察、学校への通報を素早く行うこと

②「外出時の服装は華美にならない」「や」「遊戯施設等の危険を伴う場所には近づかないこと

③携帯電話等でのトラブルが増加しているので、使い方に注意すること

(中学校では過去2年間、携帯安全教室を実施)

④交通事故や水難事故に遭遇したときには、警察、学校等への連絡を素早く行うこと

⑤部活動への積極的な参加をすること(職員は欠席生徒等への連絡を徹底する)

小学校のみ

⑥自転車安全利用五則をもとに交通ルールの遵守を徹底すること

家庭には

⑦子ども110番の家の登録の推進・活用、及び子ども安全ボランティア推進事業への登録を推進することなどを

Q 子どもたちの休日や夏休み中の事故や自殺を防ぐ取り組みについて、学校・保護者・地域はこれまでどのようなことを実施してきたのか伺います。

A 夏季休業中に各学校で、補習授業としてサマーセミナーを昨年度から実施しています。

児童生徒の今年度の延べ参加者は、小学校では、230名であり、長生中学校では、1,500名でした。

その他、部活動も行われており、職員が児童生徒と顔を合わせる機会を多く設けており、参加していない児童生徒や、気になる生徒には、担当等から連絡をとることを基本としています。

祭礼等の行事の折には、PTAと協力したパトロールを実施し、児童生徒が事件・事故に巻き込まれないように努めています。

また、児童生徒の健やかな成長を願い、防犯指導員を兼ねている青少年相談員が中心となり、夜間の定期的なパトロールも実施しています。

Q 青少年相談員が中心となり実施している夜間のパトロールとはどのようなことか。

A 青少年相談員が防犯指導員を兼ねており毎月第1、第3水曜日の午後9時30分から午後10時30分頃に村所有の防犯パトロール車を使用し、4人体制で行っています。巡回場所は尼ヶ台公園や旧シノヤ跡地などのたまり場になるところを中心に巡回しております。

Q 村内公立小・中学校の児童・生徒による防犯ボランティア活動を展開し、この活動を通じて、子どもたちの目線から見た施策を防犯対策に盛り込むと共に、就学時より防犯について啓発等の意識付けを行い、自主・自立の防犯対策や

青少年の健全育成の推進に繋げる「青少年防犯ボランティア」を実施する考えはないか。

A 他の市町で実施していることも伺っていますが、本村では、青少年相談連絡協議会で「青少年相談員ジュニアリーダー」を募集し、今年度は、小学生42名が初級認定講習を修了し、中学生は60名が登録されています。

夏季休業中の子どもキャンプ大会等では、計画、運営の中心となり活動しております。そこで、他の市町でも青少年相談員連絡協議会を中心に実施していますので、本村は「青少年相談員ジュニアリーダー」の児童生徒を中心に、青少年相談員連絡協議会の事業として警察署や交通安全協会、PTA連絡協議会の協力を得て実施していければと考えています。

Q 児童生徒・学校・PTA・地域と連携した防犯訓練やセミナーなどの開催も今後必要と思うか

A 各学校では、警察や外房少年センター、スクールサポーターに依頼し、不審者対応避

難訓練を児童生徒に対して実施しています。

その後、警察官による不審者に遭遇した場合の対処方法等に関する講話やDVD鑑賞ロールプレイングによる演習も行っています。地域を含めた防犯訓練が今後必要になると思われるので、関係機関に働きかけを行いたいと考えます。



- 1 「イカ」…知らない人についてイカない
- 2 「ノ」…知らない人の車にノらない
- 3 「オ」…おおきな声を出し防犯ブザーを鳴らす。
- 4 「ス」…怖かったら大人のいる方にスく逃げる。
- 5 「シ」…どんな人が何をしたのか家の人にシらせる。

Q 警察署や交通安全協会、PTA連絡協議会との実施内容とはどのようなことを考えているのか。

**A** 実施内容を考える中で重要なことは、参加しようとする児童生徒の安全面を確保することです。それを前提として、他の地域で行われている啓発活動を参考に今後検討していきたいと思います。

**Q** 千葉県で唯一の村となった長生村は、これまで大きな災害にも見舞われず、とても環境豊かな風土であると思います。

だからこそ、ここで暮らす住民一人ひとりを一つの大きな家族と捉え、将来を担う村の貴重な財産である子どもたちの「健やかな成長」に必要な環境をさらに豊かなものにしていただきたいが、村長、教育長それぞれのお考えをお聞きます。

**村長** 地震対策の補助も出し、家具の固定なども推進していますが進んでいないのが現状です。実態を調査し普及を進めるとともに、シエイクアウト訓練も住民に広く推進し、住民全体が安心安全に暮らせるようにしていきます。

**教育長** 私は日ごろから生活指導の問題、交通事故の問題、

### 2015年議会定例会 9月会議議案審議内容

案 件	審 議 内 容
請 願	「安保慣例法案」に反対する意見書提出を求める請願書
議案第40号	個人情報保護条例の一部を改正する条例制定
議案第41号	行政手続条例の一部を改正する条例制定
議案第42号	職員定数条例の一部を改正する条例制定
議案第43号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定
議案第44号	手数料徴収条例の一部を改正する条例制定
議案第45号	工事請負契約の締結について
議案第46号	特定下水道工事の代行の要請について
議案第47号	2015年度一般会計補正予算
議案第48号	2015年度国民健康保険特別会計補正予算
議案第49号	2015年度公共下水道事業特別会計補正予算
議案第50号	2015年度介護保険特別会計補正予算
議案第51号	長生都市計画下水道事業、公共下水道事業計画認可について
発議案第6号	村長の専決処分事項の指定についての一部改正について
議員派遣	東北視察について

あらゆる問題について、命の大切さを各学校長に説明し、徹底していただくように申したいです。

また、学校教育だけでは寝屋川中の事件などの問題は解決できません。

学校、地域社会、保護者との連携を密にしていきたいと思えます。

私は教育長として、危機管理はもちろんの事、人的管理なども先頭に立って教育行政を推進したいと思っています。

### 議会定例会 9月会議議案審議結果一覧

氏 名	請 願	議案第40号	議案第41号	議案第42号	議案第43号	議案第44号	議案第45号	議案第46号	議案第47号	議案第48号	議案第49号	議案第50号	議案第51号	発議案第6号	議員派遣
立川 智浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鈴木 博	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
井下田正美	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石川 吉一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
増子 勇男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉 一雅	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
矢部 眞男	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
門口 昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小倉 利一	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
阿井 市郎	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山口 裕之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
片岡 啓治	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鈴木 征男	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○
関 克也	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○
中村 秀美	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* 東間議員は議長のため賛否は表明しません。 また、認定第1号～第5号は決算審査特別委員会を設置し付託されました。  
 \* 議員の派遣場所は宮城県山元町の被災状況と復興の現状・仙台市若林区の小学校における防災安全教育の取り組みを視察します



活発な議論ができました

○「2日徳島県三好市(地方創生について)」「3日4日神戸市(全国自治体労働運動研究交流集会)」



「いのちをつないで」(講師・賀久はつ氏)

○大網白里市PTA勉強会(10月1日)

議員10月の活動記録



ニセコ町企画観光課長「山本契太」氏による特別講演

○人口減少時代に地方自治体のありかたを問う(地方議会議員 研修会13・14日)



(国宝) 瑞龍寺

○「北陸3県有志旅行10月5・6・7日」



小高村長も水鉄砲づくりに励んでいました

○長生村子ども祭り(25日、中央公民館)



講師・三育学院短期大学元学長「田淵昭三」氏

○生涯学習講座が終了(18日・認知症を学ぶ)

※「意見」「感想」をお聞かせ下さい。

○「議会全員協議会」\*日程調整中

○29日

「心のカウンセラー勉強会」

○26・27・28日

「生涯学習講座」

○15日

「議員研修」

○13日

「長生会研修視察」

○9・10・18日

「決算審査特別委員会」

○10月30日～11月8日

ネパール訪問

11月の活動予定



集会所併用施設の屋上は340人を収容

○津波避難施設落成式

**弁護士による 無料法律相談**

日時 11月14日(土)13時～

場所 山口ひろゆき宅

電話・FAX 32-15990

\*より良い解決のため、相談内容を事前にお知らせ下さい(留守番電話のときは、メッセージをお願いします)

編集後記

新幹線は開通したけれど、勝ち組は金沢市だけ。富山は通過点とされる危険性に焦り、福井は、金沢からなんとか特急やバスで足を伸ばしてもらいたいが、なかなか思いどおりにはいかないようだ。

2023年春には福井―敦賀市が開通予定だが、富山も福井も乗り遅れないよう、したたかな戦略を練っていくだろう。(H・Y)

